



このまちの雰囲気は今も守ってくれている 武蔵野市の皆さんに感謝です

ウエンツ瑛士さん

タレント



ウエンツ瑛士
(うえんつ・えいじ)

タレント、歌手、俳優。

1985年生まれ、武蔵野市出身。4歳からモデルとして芸能活動を始め、テレビ番組『天才てれびくん』で人気を博す。以後、俳優、タレントとして活動する一方、小池徹平とのシンガー・ソングライター・デュオ「WaT」で歌手活動も行う。2018年から1年半、イギリスに留学し演劇と語学を学ぶ。現在、『朝メシまで。』や『熱狂マニアさん!』のMCを務める。

生まれも育ちも武蔵野市です。西久保から一度引越して関前へ。基本、三鷹駅北口周辺で育ちました。4歳からモデルの仕事をしていて、最初は親が都心の仕事場で付き添ってくれたと思うんですけど、小学生くらいからは1人で三鷹駅から電車に乗って現場まで行っていました。おかげでよく途中で迷子になってましたけど(笑)。

武蔵野東小学校から東中学校に通って、武蔵野市に住んでいたのは高校1、2年くらいまでかな。小学生の頃は、武蔵野中央公園で遊ぶこともありましたが、ほとんど家の前でボール遊びしたり地面にチョークで落書きしたりして遊んでいました。ボールを人の家の敷地に飛ばして怒られたり、昭和っぽいというか、今では見かけない光景ですよ。

中学生の頃はお小遣いも少ないから吉祥寺に行くことはなくて、せいぜい武蔵境のイトーヨーカドーくらい。あそこで、好きだった女の子とプリクラを撮った思い出もあります(笑)。

去年、『踊る!さんま御殿!!』の「東京23区外で育った有名人SP」という回にゲスト出演させてもらった時、収録の前に十数年ぶりに昔住んでいた辺りに1人で行ってみたんです。住んでいた家はもうないんですけど、帰ってきて何かホッとしました。その番組で僕は「武蔵野市は東京24区です」と主張しました。でも、実は23区外なのが良いのかなと思います。都会過ぎないけど、田舎過ぎるわけでもない、ちょうどいいまちの雰囲気を今住んでいる方々が守ってくれていることに感謝の気持ちでいっぱいです。この誌面を通じて市民の皆さんに「ありがとうございます!」とお伝えたいですね。